

## パブリックコメントにおける市民意見（要点）

### 提出者 1

- 環境クリーンセンターやリサイクルセンターへの直接搬入  
（要点）

環境クリーンセンターへの直接搬入ごみ（10kg＝90円）に対し、指定ごみ袋やごみ処理券が高すぎる。また、直接搬入できるのは、車のある方に限られる点、不公平である。

また、資源物もリサイクルセンターに直接搬入できることを手引きに明示すべきで、排出ルートを選択枠を多くすべきである。

### 提出者 2

- ごみ排出量の削減目標値  
（要点）

一人当たりの削減量は10年間で1%に過ぎず、これは高齢化による消費減退でおのずと達成できる程度の値である。政策効果が期待できる見通しを再検討すべきである。

- 資源物収集の品目拡大  
（要点）

資源物収集の品目拡大について、処理コストと市民利便性を理由に取組みを拒否した計画には納得できない。特に「その他プラスチック＝容器包装プラスチック」の分別収集に取り組むべきである。

- 電気式生ごみ処理機の補助廃止  
（要点）

電気式生ごみ処理機は、高価で、かつ、減量されるごみ以上のエネルギーとコストを消費するものであるから、補助金による普及は廃止すべきである。

- 現在と同じごみ処理を続ける計画への異議  
（要点）

有料収集体制を維持して関連業者を保護し、必要以上のキャパシティを持つ環境クリーンセンターをつくったことを糊塗するために、現行体制と変わらないごみ処理を続ける計画を正当化すべきでない。